

FDC繊維産業(ファッション産業)支援事業

1、PRODUCT(つくる)スキーム

プロジェクト1	FDC匠ネットワーク
プロジェクト2	FDCテキスタイルプランナー協議会
プロジェクト3	次世代繊維産業開拓事業
コラボレーション1	JTC(ジャパン・テキスタイル・コンテスト)
コラボレーション2	ユーロテキスタイルプロジェクトチーム

プロジェクト1・FDC匠ネットワーク

長引く消費不況、中国製品を始めとした輸入の増大で、尾州産地は規模縮小を余儀なくされていますが、それは同時に百余年にわたり産地に培われてきた技術や意匠の消滅にもつながりかねません。そうなっては遅い、とFDCは平成15年5月、産地の技の伝承を目的に「FDC匠ネットワーク」を発足させました。紡績、撚糸、織り、ニット、染め、仕上げ、後加工の匠20名を5グループに組織して、約50点の作品を作成、11月に東京で開催された繊維総合見本市(JC)プレビューと12月のJC本番に出品しました。「匠ネットワーク」単独で出品したJCプレビューでは41社から250点のリクエストが寄せられ、匠ネットワークの「尾州の技」健在を誇示しました。FDC匠メンバーは次の皆さん。



JCプレビュー「匠ネットワーク」



匠ネットワーク発足

〈FDC匠グループメンバー〉

紡績	高橋 富男(日本ハイスピナー)	渡邊 文雄(東和毛織)
撚糸	飯海 哲郎(丸清撚糸)	富板 浩三(豊田撚糸)
メンズ企画	河路 孝(ハロー企画)	水谷 透(ルアトリエ トオル)
	渡邊 忠司(FDC)	
レディス企画	足立 聖(カナーレ)	渥美 充和(アツミテキスタイル工房)
	飯田 耕三(神田毛織)	小澤 賢一(オザワファブリック)
	辻岡 三彦(エムティ・アート)	野田 隆司(吉民毛織)
	松田 章敏(マツダ・テキスタイル・プランニング)	
	水谷 仁(田中テキスタイル)	
ニット・カットソー	川村 康文(川村ニット)	武仲 政明(東陽ニット企画)
仕上げ加工	伊藤 武司(艶金興業)	佐藤 功(アイ・アール・ジェイ)
後加工	新木 一(一陽染工)	

プロジェクト2・テキスタイルプランナー協議会

FDCは尾州産地で企画や開発に携わる方々が、新しい需要を生む新商品の開発や共通の課題解決に対して、一体となって取組むため、「テキスタイルプランナー協議会」を結成、メンバーの主体的活動を支援しています。

これには愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターも技術面で積極的にアドバイスをしております。

【これまでの実績】

- ・とうもろこし繊維を用いた生分解性織物の開発。
- ・風合いを損なわない水洗い可能なウール100%素材のスーツ地の開発。
- ・筋や織り段の解析。

なお、今年度は尾州産地オリジナルな春夏素材の開発をテーマに取り組んでいます。



とうもろこし繊維によるシャツ



ウオッシュブルスーツ

プロジェクト3・次世代繊維産業開拓事業

FDCは尾州産地の可能性を訴求するため、繊維素材の可能性に挑戦します。衣料用途のみならず、材料技術、複合技術、加工技術を組み合わせたりして、産業用資材向けの開発に挑戦します。尾張繊維技術センターと共同で、大学、企業にも呼びかけて産・学・官の連携により、技術開発、製品開発に取り組めます。ご期待下さい。

現在、詳細を計画化しており、決定次第公示、公開していきます。

コラボレーション1・ジャパン・テキスタイル・コンテスト

FDCは、ジャパン・テキスタイル・コンテスト（JTC）開催委員会と固く連携してJTC運営に参加しています。全国のテキスタイル関係者の「その年のテキスタイルの力作」を世に問うJTCは毎年FDCを会場に開催されていますが、今年度の「JTC2003」には海外4か国・地域を含む372点の作品の応募があり、入賞者を選定しました。全体の55%は愛知県内からの応募ですが、応募年齢は20歳から70歳台まで幅広く、JTCがテキスタイルの「国民的イベント」になっていることを示しました。また、JTC2002の入賞作品の多くが「コンテスト用」としてだけではなく、実際のビジネスに役立っていることが調査で判明しました。その中の準グランプリ作品は大手アパレルの有力ブランドに採用され、「JTCは作品のレベルの高さに加えてビジネスにも寄与する」と評価を高めました。

JTCは平成14年からパリのヤーン展「エキスポフィル」と提携、入賞作品と「エキスポフィル」が選定したエキスポフィル賞作品を同展で特別展示しております。2003年作品も同様に2004年の同展で展示することになっています。



JTC審査会



エキスポフィル審査会風景

コラボレーション2・ユーロテキスタイルプロジェクトチーム

FDCはJTC開催委員会がバリの国際的トレンド情報会社であるネリーロディ社と提携して進めている「国際水準のテキスタイルづくり」事業と固く連動しています。ネリーロディ社との提携によるものづくりは昨年度からスタートし、今年から本格化しました。これには20社が参加しており、ネリーロディ社のネリーロディ社長が参加するほか、ネリーロディ社スタッフが直接参加各社を巡回指導する熱の入れようです。

ユーロプロジェクトチームメンバーのうち15社のメンバーは4つのテーマ別に制作活動を進め、平成15年12月に東京で開かれた繊維総合見本市ジャパン・クリエーション（JC）に作品170点をFDCブースに出品しました。FDCブースには匠ネットワークの作品も出展しましたが、これと合わせて1,096点ものリクエストを得ました。来場アパレルや百貨店、専門店バイヤーは異口同音に高い評価をしており、JCの後、具体的な商談が進められています。ユーロテキスタイルプロジェクトチームのメンバーは次通り。



ユーロプロジェクトチームの打合せ



JC2004でのFDCブース

〈ユーロテキスタイルプロジェクトチーム〉

いわなか、オガワテキスタイル、ソトー、滝善、木玉毛織、小池毛織、三星毛糸、伸和ウール、鈴憲毛織、中外国島、長大、艶金興業、東和毛織、日本エース、丹羽正毛織工場、野村産業、早善織物、ブルーファイン、山長、渡六毛織（五十音順）

2、PERSON（育てる）スキーム

パーソン1	創造的テキスタイルマーケター養成講座
パーソン2	ファッションセミナー、技術セミナー
パーソン3	新規採用者向けセミナー

パーソン1.創造的テキスタイルマーケター養成講座

いうまでもなく、ビジネスを支えるのは人材です。消費の多様化、個性化、高度化が進む中で、マーケットに対応する力を持った人材、マーケットを創造する人材が求められています。FDCはこうした時代ニーズを受けて「創造的テキスタイルマーケター」養成講座を平成15年6月に立ち上げました。

この養成講座は産地の30～40歳代の若手経営者、もしくは将来の経営・営業幹部を対象にしたもので、20名限定で、各月1回、原則土曜日を中心に行っています。わが国、初めての本格的なテキスタイルのマーケティング講座で、（財）ファッション産業人材育成機構（IFI）ビジネススクールと提携、業界第一線の講師を布陣しています。

講座の狙いは「わかる」のではなく「出来る」能力の醸成で、最終的には参加者全員のリアルケースによるマーケティングの戦略プラン立案にあります。